

# ～まだ知らないつぎの旅へ～ 東海道五十七次特別講演



東海道は歌川広重の浮世絵により五十三次と思われがちですが、幕府資料によると五十七次であったことが判明しています。東海道五十七次のハイライトであった大津宿・伏見宿・淀宿・枚方宿・守口宿の五宿の歴史をひもとく、その魅力に迫ります。

## 特別講演

第1回

枚方宿編

## 目指そう、「東海道(五十七次、五十三次)」の 日本遺産、世界遺産への登録を!

家康の東海道宿駅伝馬制は「公文書搬送や公務旅行支援」のため、江戸～京の宿駅に継立を命じた重要施策。二代・徳川秀忠は東海道を大坂へと分岐させ、三代・徳川家光期に大坂へ五十七次、京迄五十三次となります。二つの東海道が長期安定政権の基礎となり、明治以降も郵便は東海道五十七次継立をベースに創業し、また近年世界で盛んな駅伝も東海道築都50年を記念して命名されました。斯様な歴史を持ち、国際的影響も大きい東海道は、正確な伝承、海外発信が望まれ、更に観光振興による沿線活性化、遺構保存も念頭に、日本遺産、世界遺産への登録を目指すべきと考えます。

2026年11月14日(土) 13:00～15:00 (12:30開場) ※終了時間は目安です。

会場:枚方市総合文化芸術センター 本館 関西医大 小ホール(京阪電車「枚方市」駅より徒歩約5分)

定員:250名 参加費:1,000円(特製資料代含む) 10月1日(木) 10:00～申込開始

メイン登壇者:志田 威氏(東海道町民生活歴史館 館長、朝日大学 客員教授)

パネルディスカッション:吉野 敬昌氏(枚方信用金庫 会長)

主催:京阪ホールディングス(株) 共催:枚方市総合文化芸術センター指定管理者 アートシティひらかた共同事業体、枚方信用金庫



志田 威



吉野 敬昌

第2回

大津宿・  
草津宿編

## 東海道、近江の宿場町 ～その歴史的景観をさぐる～

わが国の太平洋側の基幹道路として、古来重要な役割を果たしてきた東海道。現在の東海道新幹線も、乗客数ナンバーワンの路線です。本編講座では、近江国の大津宿から草津宿辺りの様子を紹介します。また草津宿では、東海道と中山道の合流(分岐)点であることにも注目したいと思います。そもそも街道とは、中央と地方、町村と町村を結ぶ陸上の主要幹線道路のことです。その宿場町には、人や物資の移動に基づくさまざまなドラマが展開しました。その知られざる史実をお話いたします。

2026年12月6日(日) 10:00～11:30 (9:30開場) ※終了時間は目安です。

会場:コラボしが21 3階大会議室(京阪電車石山坂本線「石場」駅より徒歩約5分)

定員:120名 参加費:1,000円(特製資料代含む) 11月1日(日) 10:00～申込開始

講師:宇野 日出生氏(小槻大社 宮司)

主催:京阪ホールディングス(株)



宇野 日出生



▲特製資料

◆お申し込みは各回共通  
「trip.KANSAI」にて先着順受付

京阪グループ公式  
観光・体験予約サイト

trip.KANSAI



お問い合わせ 京阪ホールディングス「東海道五十七次再発見」係

TEL.06-6944-2542(平日10時～12時、13時～16時)

# 東海道五十七次 秋の周遊イベント



## 歴史を巡るハイキング

### ❖東海道五十七次 コラボハイキング～高麗橋・水の都・大坂の歴史とにぎわいを巡る～

東海道五十七次の起点・大坂を巡る約6キロのウォーキング。中之島バラ園近くでは「蚤の市」も楽しめます。(参加無料 申込不要)

2026年10月17日(土) | 受付場所／淀屋橋駅コンコース21番出口 ※雨天決行・荒天中止

| 受付時間／9:30～10:30 約6<sup>キロ</sup>

淀屋橋駅21番出口【スタート】 ▶ 土佐堀通 ▶ 三休橋筋 ▶ 道修町通 ▶ 少彦名神社・くすりの道修町資料館 ▶ 高麗橋 ▶ 釣鐘屋敷跡  
▶ 高麗橋通 ▶ 大阪城天守閣 ▶ 極楽橋 ▶ 大坂橋 ▶ 土佐堀通 ▶ 八軒家浜 ▶ 天神橋 ▶ 中之島バラ園【ゴール】

共催・協力：大阪シティ信用金庫、枚方信用金庫、京都中央信用金庫、京都信用金庫

【お問い合わせ】京阪電車 ハイキング担当 072-845-6197 ※平日9:00～17:00(土日祝 休み)

## 歴史を楽しむ

### ❖淀川を繋ぐ東海道五十七次フェスタ in 枚方

伏見宿・淀宿・枚方宿・守口宿・高麗橋の各エリアの名産品(食べ物、飲み物、銘菓やお酒など)や雑貨が大集合!

2026年10月3日(土) 11:00～18:00 | 会場／ニッペパーク岡東中央・枚方市役所別館北側

【お問い合わせ】詳しくは各主催信用金庫等のホームページをご覧ください。

主催：枚方信用金庫、大阪シティ信用金庫、京都中央信用金庫、京都信用金庫

### ❖東海道五十七次スタンプ行脚(スタンプラリー)

三条と4つの宿場、高麗橋の合計6個のスタンプを集めると「特製ポストカード」を進呈!

【スタンプ設置駅】三条駅、中書島駅、淀駅、枚方市駅、守口市駅、天満橋駅(計6駅)

【景品引換場所】淀屋橋観光ステーション(淀屋橋ステーションワン地下1階)

※営業時間(引換可能時間) 10:00～13:00、14:00～17:00



▲特製ポストカード

### ❖東海道五十七次@京阪百貨店守口店

令和版浮世絵「東海道五十七次」の木版画などを展示。歴史ロマンとお買いものをお楽しみいただけます。

2026年10月8日(木)～13日(火) | 会場／京阪百貨店守口店7階京阪ギャラリー

【お問い合わせ】京阪百貨店のホームページをご覧ください。

## 〈寛永文化を楽しむ〉

### 寛永行幸四百年記念令和8年特別展

【八幡市・「松花堂庭園・美術館」】

### ❖八幡で感じる寛永文化 松花堂昭乗の書画、茶の湯

2026年10月17日(土)～12月6日(日) | 会場／八幡市立松花堂庭園・美術館

| 休館日／月曜日(祝日の場合は翌平日) | 観覧料／一般600円ほか

【京都非公開文化財特別公開関連事業】

### ❖建築史家から見た寛永という時代—石清水八幡宮と松花堂昭乗—

2026年12月5日(土) 14:00～ | 会場／八幡市立松花堂庭園・美術館

| 講師／平井 俊行氏(松花堂庭園・美術館館長) | 参加料／1,000円(特別公開含む特別拝観券付)

【お問い合わせ・お申し込み先】松花堂庭園・美術館(TEL:075-981-0010)



松花堂昭乗筆「鶏図」  
松花堂美術館蔵

### ❖京産歩「恵みの水感謝企画! 時をかける行幸」

水文化を研究している京都産業大学鈴木ゼミ生が、「染井」「出水の小川」「官公御産湯の井」「堀川遊歩道」をガイドします。まだ見ぬ京都の魅力、水のスポットを堪能しましょう!  
(二条城内はガイドはありません)

2026年12月12日(土) | 集合場所：京阪電車 出町柳駅 お申し込みはこちら▶

| 受付時間／12:15 | 募集人数／20名

| 参加費／1,000円(二条城拝観料+保険代含む) 11月1日(日) 10:00～申込開始

【お問い合わせ・お申し込み先】「trip.KANSAI」にて先着順受付



▲鈴木ゼミ

スタート 12:30 出町柳駅 ▶▶▶ 染井 ▶▶▶ 出水の小川 ▶▶▶ 官公御産湯の井 ▶▶▶ 堀川遊歩道 ▶▶▶ 二条城 ▶▶▶ ゴール 15:30

— 約4.5キロ、約3時間 —